

# TGW 東亜精機工業株式会社 治具技術ニュース



総務 文山

編集長より 皆さんこんにちは。「治具技術ニュース」の編集を担当している文山です。今号も機械加工の自動化やコストダウンに繋がる情報を伝え致します。6月に入り今年も半分近く過ぎてしましましたが早いですね。昨年、私事ですが甥が産まれ今月で満1歳になります。この1年で改めて感じる事が沢山有りました。泣く事しか出来ない赤ちゃんが1年立つと自分で起き上がり、移動し物を持って振り回したりと色々な事が出来るようになりました。今の世の中は挨拶や謝る事を知らない人達が沢山いますが、産まれた時はみんな可愛い赤ちゃんです。小さい時から教えていけば正しい事、間違った事は必然的に人には分かると思います。私も産まれて間も無い時期から甥に逢う時には必ず『こんにちは、こんばんは』の挨拶をしています。出来ない人が多い今だから改めて『挨拶』の大しさを考えたいです。それでは今月もお伝えして参ります。編集長 文山



## エンボスシートの使用による切粉の排出性の改善

皆さん、切粉の問題解決にエンボスシート付き治具を使ってみてはいかがでしょうか。工作機械の故障の半分は切粉が原因と言われています。また、切粉が不良発生の原因になることがあります。その半面、切削加工を行う際は、必ず切粉が発生するため、“切粉”は永遠のテーマ(問題)となっています。平板ではなくエンボスシートを使うことで、切粉の掃けを向上させることができます。このエンボスシートというものは、水気を含む食品(くつ付きやすいレタス等)の搬送などにも使われており、平板と比べて潤滑性が高いです。エンボスシートには凹凸があり、切粉と平板の接触面積を減らす



エンボスシート



エンボスシートの拡大

ことができるため、掃けが良くなります。東亜精機工業は、切粉の問題を減少させるため、お客様のご要望に合ったエンボスシート付きの治具も製作しておりますので、お気軽にご相談ください。



## 大阪エヴェッサのオフィシャルパートナー

東亜精機工業は日本プロバスケットボールbjリーグに所属する大阪エヴェッサのオフィシャルパートナーとなりました。この活動を通じて、青少年の育成ならびに、大阪の地域活性化に貢献できる企業を目指していく今まで、東亜精機工業と大阪エヴェッサをよろしくお願いします。



大阪エヴェッサのロゴマーク

## 治具とバイクをこよなく愛するライダー社長の日本周遊記



皆様、いつもありがとうございます。東亜精機工業の社長の十時です。先日は和歌山県の紀伊勝浦駅の近くにある、「はりはりうどん」の義兵衛に行ってきました。「はりはりうどん」はさえずり(鯨の舌)と水菜が入っているうどんです。昔は、鯨肉類は安価で手に入りやすい食材だったので好きな方も多いのではないでしょうか。“はりはり”とは水菜の纖維質によるシャキシャキとした食感から来た表現です。汗をかいた後に食べる、上質なさえずりを使った義兵衛の「はりはりうどん」は抜群に美味しいです！食後は近くにある温泉で体と心を癒し、元気はつらつで次の目的地に向かうのでした。



義兵衛



はりはりうどん

「治具技術ニュース」は東亜精機工業株式会社とお取引のある会社や弊社営業担当と過去に担当者様・名刺交換された方へ郵送・送信しています。  
不用の方はお手数ですが下記にご記入の上、【FAX】06-6976-6960までご返信下さい。ご迷惑おかけして申し訳ありません。

理由:  不用  本人不在  その他( )

) FAX番号( )

平成27年6月10日 第19号  
編集発行 東亜精機工業株式会社  
〒537-0025  
大阪府大阪市東成区中道1丁目5番8号  
TEL06-6972-2431 FAX: 06-6976-6960



## 外部配管→内部配管／ガンドリル能力増強

東亜精機工業は、外部配管の治具だけでなく、内部配管の治具も得意としております。内部配管が外部配管より優れている点として、①切粉対策 ②省スペース化 ③耐久性向上 ④メンテナンスフリー製作、の4点があります。油圧稼動による内部配管治具の製作実績が数多くありノウハウを多く持っていますので、治具に関する様々な問題を解決する提案も可能です。また、納期対応力・生産能力増強のため、「ミロク ガンドリルマシン MLEG-1000S」を新たに購入しました。秋導入予定となっております。当社はこれからも、お客様のお役に立てる企業を目指します。



内部配管(上・横)



内部配管の止め



ガンドリル

## TGW 東亜精機工業の社員紹介!



課長 山添 祐亮

皆さんこんにちは。東亜精機工業設計課の山添祐亮です。治具の設計をする上で、最も大切にしていることは「使いやすさ」です。我々が作る治具はお客様の現場の作業者の方が使われるものなので、作業される方の立場から「使いやすさ」を考え抜いて設計をしています。また、品質を損なわずにコストダウンができるところは、その都度お客様にご提案させていただいております。今年の目標は、図面のエラー(間違い)を無くすこと。お客様と自社の現場に迷惑が掛かってしまうので、細心の注意を払っています。今後とも、お客様が気持ちよく製造ができるようにサポートさせていただきます。

工作機械治具の専門サイト  
<http://kousakukikai-jigjouhou.com/>

Google YAHOO!

で検索して下さい

工作機械治具

検索

工作機械治具情報.COM